

北九州市立上津役小学校訪問を行いました。

福原学園に在籍する短期留学生は日本文化研修の一環として、毎年北九州市内の小学校を訪問し、小学生との交流を行っています。今年は北九州市立上津役小学校において6月21日(火)に10名の短期留学生と外部聴講生が国際交流を行いました。

今回の交流は3・4・6年生の9クラスで実施されました。小学校に到着すると、児童達は玄関でそれぞれの留学生の名前を書いたWelcome Boardを掲げて出迎え、手をつないで各教室まで案内してくれました。留学生達は各教室で、自己紹介や自国の紹介を自作のポスターを使って説明し、児童達からの色々な質問にも答えました。また、リコーダーなどを使って日本の歌を披露するクラス、日本の伝統的な遊びを披露した後、実際にお手玉や剣玉を体験させてくれるクラス、日本や留学生の国についてインターネットなどで調べたことをクイズ形式で勉強するクラスなど、児童達との交流は大変和やかな雰囲気で行われ、たくさんのお土産をもらいました。その後、児童達と一緒に給食の準備をし、給食を美味しくいただきました。

留学生達は、初めて日本の小学校を訪れ自国の小学校との違いを発見し、また可愛い児童達との交流で新たな日本発見があり、とても貴重な経験が出来たことに感激していました。

